

加地 修一郎（神戸市立中央市民病院 循環器内科）

【留学先】スタンフォード大学医学部

【テーマ】前方視が可能な血管内のエコー法の開発と臨床応用

【経過報告書】

私は現在、スタンフォード大学医学部の心臓血管内科に留学しています。ご存じのようにスタンフォード大学はサンフランシスコの南、シリコンバレーと呼ばれる地域にあります。私は、Bob S. Hu 先生のもとで、Forward-viewing Intravascular Ultrasound をはじめとした心臓血管イメージングの研究をしています。

私自身は卒業後 5 年間ずっと病院に勤務していましたので、日本の大学医局を良く知りません。ただ、日本の大学医局での研究は医師が圧倒的多数ですが、スタンフォードの心臓血管内科を見る限り、医師以外に、Research assistant や学生をはじめ様々な人が研究に従事している点が大きく異なるように思います。なかには 医学部を休学して、最先端の研究をしている学生もいます。もちろん人種も様々で、中国系をはじめとして、世界各地から集まっています。日本人のように、ある期間がたつと帰国するというのは例外的で、アメリカ以外からきた人々の多くはこちらでの永住を望むようです。したがって、競争が非常に厳しいことはいうまでもありませんし、それが高い研究水準を維持しているのだと思います。自分の研究はようやくスタートしたところです。何とか結果を残せるよう頑張りたいと思います。

最後になりましたが、今回の留学助成に際して、日本ヒューレットパッカート社および日本心エコー学会事務局にお礼を申し上げます。